

学習成果を把握(測定)する方法

	時期	方法	学習成果・学位授与方針との関連
国際文化学部	初年次教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入門科目(国際文化情報学入門、チュートリアル)における取り組みと成果</li> <li>・チュートリアル自己評価シート</li> <li>・基幹科目(情報文化系、表象文化系、言語文化系、国際社会系)の履修</li> <li>・1年次配当の情報科目、メディアコミュニケーション科目の履修</li> <li>・TOEIC®のスコア</li> <li>・単位修得状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SA/SJ に必要な言語コミュニケーション能力(DP1)</li> <li>・異文化理解の前提となる基礎的知識(DP1)</li> <li>・多様な学問領域についての入門的知識(DP2)</li> <li>・大学での学修の前提となるアカデミック・スキルと課題解決型の学習態度(DP2,3,4)</li> <li>・文化情報の処理に必要な基礎的な ICT の知識・スキル(DP4)</li> </ul>
	SA・SJ 修了段階 (2年次段階)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年次配当の情報科目、メディアコミュニケーション科目の履修</li> <li>・SJ 事前学習科目の履修</li> <li>・SA 帰国レポート、自己評価シート、月例報告(SA 参加者)</li> <li>・最終レポート(SJ 参加者)</li> <li>・SA 先大学で履修した単位の認定</li> <li>・TOEIC®のスコア(SA 前および SA 後)</li> <li>・単位修得状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験を通じた異文化理解力・共感力、自文化を客観視する視点(DP1,2)</li> <li>・SA/SJ の現場で求められる実践的な言語コミュニケーション能力(DP1,3)</li> <li>・健全かつ建設的な批判的思考力(DP3)</li> <li>・SA/SJ の現場での知見を踏まえた情報発信力(DP4)</li> </ul>
	3～4年次段階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年次配当のメディアコミュニケーション科目の履修</li> <li>・各コース(情報文化、表象文化、言語文化、国際社会)専攻科目の履修</li> <li>・演習(ゼミ)履修者の学習・研究活動</li> <li>・学部・研究科共催の国際文化情報学会での発表と評価</li> <li>・単位修得状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門分野に関する議論、考察、発表をおこなうことができる高度な言語コミュニケーション能力(DP1,3)</li> <li>・各領域における専門知識の拡充・深化(DP1,4)</li> <li>・異文化への共感とそれに基づく通文化的・複眼的視点の深化(DP2)</li> <li>・収集した文化情報の整理・分析に基づく、主体的な情報発信力(DP4)</li> </ul>
	卒業時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業研究履修者の成果(卒業論文、卒業制作)</li> <li>・単位修得状況および GPA</li> <li>・進路状況</li> <li>・卒業生アンケート</li> <li>・外国語及び情報の外部試験スコア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈国際社会人〉たるにふさわしい、言語および情報学の知識・スキルに基づいた、総合的な異文化理解力・コミュニケーション能力・情報発信力と、それを活かした社会貢献の姿勢(DP1, 2,3,4)</li> </ul>